

移住・定住が地域を変えるー広がる居住のかたち

人口減少社会を迎え、地方創生の手段として移住・定住の促進が全国的に注目されています。宮城・山形両県でも、各自治体が民間と協力し、住まいや仕事の確保など移住者支援に力を入れています。今回のフォーラムでは、移住・Uターンの支援者や両県の実践者らと交え、地域の魅力を生かした移住・定住の在り方を考えます。通信技術の進展や価値観の変化で、都市と地方を行き来する2拠点居住などのライフスタイルも広がりつつあります。移住者と地元住民が豊かな関係を築き、地域の可能性を広げるための方策とはー。今後の課題と展望を探ります。

○日 時 2019年11月30日(土)午後3時から午後5時

○会 場 仙台ガーデンパレス (JR仙台駅東口から徒歩3分)

○基調講演 NPO法人ふるさと回帰支援センター理事長 高橋公氏

○討 論 パネリスト

NPO法人ふるさと回帰支援センター理事長

高橋公氏

人材育成アカデミーローズレーン代表・里山ソムリエ

黒田三佳氏

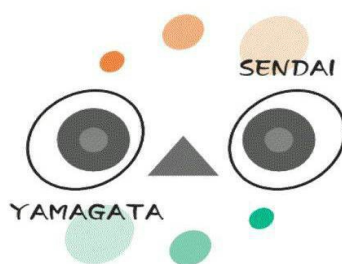
とめ女性支援センター長・NPO法人まちづくり政策フォーラム理事

足立千佳子氏

座長・コーディネーター

宮城学院女子大現代ビジネス学部長

宮原 育子氏



聴講無料
先着100人

【交流会のご案内】

フォーラム終了後、午後5時10分ごろから同会場にて、宮原座長やご登壇の皆様を交えた「交流会」を開きます。会費は3000円。聴講申し込みの際、交流会参加の有無をお知らせください。

仙山カレッジとは

河北新報社が2003年に創設した連続公開講座。宮城、山形両県で交互に開催し、旬の話題と共に、県境を越えた広域連携の在り方を考えます。

お申し込みは

河北新報社：電話 022(211)1113

平日午前10時～午後5時

E-mail senzan@po.kahoku.co.jp

※件名に「仙山カレッジ」と明記